

輝 け お お や

～大屋まちづくり便り～

広報第63号

令和8年6月18日発行

大屋まちづくりセンター

大屋まちづくり協議会

＼炭焼き／

私たち大屋の住民は、四方を山に囲まれて生活しています。その山林の豊富な木を使って鬼村下自治会「ふるさとおにむらづくり実行委員会」は、炭窯を作り15年前（平成24年）の冬から炭焼き作業を行っています。毎年冬から春にかけ年5回窯入れをして、約1tの木炭を生産し、現在は「大屋手づくり工房」で販売しています。

昔はどこの家でも稲刈り・米の出荷が終わると山へ入り、薪（まき・たきぎ）づくりと炭焼きをしていました。昭和30年代の燃料革命や、昭和40年代の建築用材の針葉樹植林などで山仕事がなくなり炭焼きも衰退したため、「炭焼き・炭窯作り」の技術を引き継ぐことも炭作りの目的だったとのこと。今ではバーベキューの燃料・火鉢や茶席で使う高級炭などに使いたい、との問い合わせが増えているようです。その要望にこたえるためにも、材料となるクスギ、ナラ、カシの木を供与して頂ける方、炭焼きを一緒にやってみたい方を募集中です。



季 節 の 花

細い地下茎を伸ばして増え、開花した株は種と多数の子株を残して枯れます。子株は1から2年で親株となります。蛍袋の名前の由来は「子供が袋状の花の中に蛍を入れて遊んだこと、また花姿が「ほたる」と呼ばれた提灯に似ていることに由来します。

蛍袋（ほたるぶくろ）の花
大屋町の日当たりのよい野原や、林縁などで多く見られます。初夏から夏の前半にかけて釣り鐘形の花を茎に多数咲かせます。



大屋町で6月1日撮影

うつむきて蛍袋は
白く咲く
清き星空秘めるごとくに
佐藤徳郎

大屋まちづくり協議会総会開催

大屋まちづくり協議会の総会が4月25日（土）大屋まちづくりセンターで開催され
下記項目が審議され承認されました。

1・令和7年度事業報告及び収支決算

ならびに監査報告

2・令和8年度事業計画及び予算

3・専門部会の名称変更

総務防災部会は、地域交流施「きずな」の企画運営事業を地域振興部会に移管し
広報防災部会へ、また生活交通部会は環境生活部会に変更となりました。

4・任期に伴う役員改選

会長辞任により 会長に 林 治彦氏（前健康福祉部会長）が就任

事務局長辞任より 事務局長に 安藤彰浩氏（前会長）が就任（専任）

健康福祉部会長に 高丸準一氏が就任

監事に 室田哲治氏・森山正道氏が就任

5・喫茶部会を地域振興部会に編入し5部会から4部会に変更

※アンダーライン部 新任及び変更箇所

新体制

会 長	林 治彦		
副会長	氏 名	管掌事業部	事 業 内 容
	森山 重富	地域振興部会	文化祭、伝統文化の継承、交流拠点施設「きずな」の管理運営、展示及びeスポーツの企画他
	松岡 修治	環境交通部会	自治会輸送、農地を守る会、おたすけ隊の運営他
	松浦 政喜	広報防災部会	情報発信及び自主防災組織と機材の整備他
	高丸 準一	健康福祉部会	町民の健康づくりと福祉に関する事業他
監 事	室田 哲治 ・ 森山 正道		
事務局長	安藤 彰浩	{事務局次長	大屋まちづくりセンター職員}
			※緑文字 新任・変更箇所

大屋まちづくりセンター 新体制

センター長 松浦 政喜

職 員 松本 まどか

(新職員) 土谷 梨歩

よろしくお願いいたします。



4月より、大屋まちづくりセンターに勤務することとなりました、静岡町出身の“土谷梨歩”です。
どうぞよろしくお願いいたします

新しく
仲間入り
しました！

各地区自治会の役員改選

任期満了につき改選された令和8年度の各自治会役員をお知らせします

自治会名	自治会長	自治協議会 役 職	福祉委員	交通安全協会
上尾波	菅森 順治		掛田 鈴枝	菅森 順治
中尾波	森山 直樹		森山 直樹	西上 基道
角 折	古和 祐司	監 事	川北 貴美子	勝部 久志
鬼村上	室田 哲治		森山 早苗	高丸 準一・渡辺 政吉
鬼村下	安藤 彰浩	会 長	縄江 マスヨ	山下 正孝・波多野雪比古
大屋上	西村 崇司	副会長	井上隆之	小原 和敏・山内 国弘
大屋下	松原 篤志		山下隆行	柿田 義信・川北 和弘

※緑文字 新任

お知らせ

1, 4月より「きずな」・「カフェきずな」は、土足で入館できるようになりました。

また、図書コーナーを設け、読書・勉強で時間を過ごせる場所と、eスポーツ室の常設、展示室の変更等リニューアルをしました。皆さんをお待ちしております。

・地域交流拠点施設「きずな」

開館日 毎週月曜日～金曜日 9:30～15:00 但し日・祝日・年始年末休館

・「カフェきずな」

営業日 毎週火曜日～金曜日と第2土曜日 10:00～15:00(オーダーストップ 14:30)

2, 延屋農道長楽寺付近でコンクリート擁壁が崩落する危険があるため通行止めとなっております(う回路八代橋の旧道)。現在修繕の工事工法等検討中でしばらく不便をおかけしますが、ご理解の程お願いいたします。

◆行事予定

・動物用煙火講習会・・・6月27日(土) 久利まちづくりセンターで開催されます。

受付 13:00 より 開始 14:00

・土砂災害防止学習会・7月2日(木) 10:00～11:30 大屋まちづくりセンター

講師 島根県企画防災課砂防係

・農道の草刈り・・・7月5日(日)AM7:00, 11月8日(日)AM8:00 各地指定場所集合

◆香典返しに代えて、大屋地区社会福祉協議会へご寄付を頂きました。ご冥福をお祈りしますとともに、厚くお礼申し上げます。

角折 福田道男様 (故 福田政雄様)

大屋町の現況 (令和8年6月1日現在)

居 住 戸 数 118戸 人口260人 高齢化率57.31%

スマホ勉強会の開催

デジタル社会への対応、高齢者の仲間作りを目標に3月4日・3月17日の2回、スマホの勉強会を実施しました。今回はスマホの基本、新しい機能の説明・知っておくと便利な機能他、詐欺被害にあわないための詐欺の辞令を紹介し、対処方法を学びました。



ふれあいカフェの開催

3月11日ふれあいカフェが総勢17名の参加者で開催されました。今回は「母のさがしもの」～認知症とともに生きる～というDVDを鑑賞し、認知症の人の不安や家族の悩みを知り、孤立を防ぐための介護者・地域との交流の重要性と同時に、本人の気持ちに寄り添うことの大切さを学ぶ内容でした。「地域との交流は重要だね!」「明日は我が身、考えさせられるね!」といいながら閉幕となりました。



久屋小学校 田植え 芋苗植え

5月28日昨日雨で中止となった久屋小5・6年生の田植え体験授業が行われ、児童はハダシになり代かきの終わった田圃に入り、苗をぎこちない手つきで植えていました。その後田植え機に同乗し 田植え体験とトラクターの同乗体験終わりに水稻に関する知識を教わり元気に帰校しました。



5月29日久屋小1・2年生の芋苗植え授業が小学校裏庭の畑で行われました。児童は営農組合の指導者から芋苗の植え方を教えてもらい、芋苗を丁寧に竹串で土中に植えていました。

秋になって沢山の芋が出来たら、焼き芋てんぷら、大学芋で食べたい!と言っていました。



オオキンケイギクの駆除

5～7月頃、黄色のきれいな花が道路沿いに、群生しているのを見かけます。セイタカアワダチソウと同じく繁殖力が強く生態系を乱すため、特定外来生物に指定され栽培が禁止されています。根は浅く簡単に引き抜くことができるので、その場で焼却するか燃えるゴミとして出してください。

